

(様式第1号)

研究No. (記載不要)	16 - 学 - 7
-----------------	------------

平成 16 年度配分 研究成果の概要

研究名	ニューヨークの都市文化研究—黒人の街、ユダヤ人の街				
配分を受けた特別研究費	学長特別研究費				400 千円
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏名	共同研究の場合の分担
	文化政策	国際文化	教授	鈴木元子	
共同研究者					
発表の方法 (予定で可)	1 紀要「ハーレムの変遷—ユダヤ教シナゴークから黒人教会堂へ」(仮題、予定)		号数	第 6 号 (平成18年 3月発行)	
	2 学会等での発表 学会等名:		発表日 (発表 予定日)	平成 年 月 日	
	3 その他 発表の方法:		発表日 (発表 予定日)	平成 年 月 日	

注:配分を受けた翌年度の6月末までに提出

(研究の目的等)

ニューヨークはアメリカ最大の都市であると同時に、世界最大の都市でもあり、また、マイノリティーの多く住む、まさに「人種のるつぼ」「サラダボール」「モザイク」と言われる多人種多文化都市である。ハーレムを中心とする黒人文化の街であり、かつ、歴史的に早くからユダヤ人が移住してきた街であるために、「ジューヨーク」とも言われるほど、ユダヤ人の人口比率の多い都市でもある。

今回の特別研究においては、ニューヨークは多人種の都市であるが、それが「混住」ではなく、「住み分け」の都市であること、つまり、時代時代にマンハッタン島において人々の移動が激しく行なわれてきたことを実地調査することを目的とする。

(研究の実施方法等)

1. 資料の収集:

- ①文献資料(書籍、新聞、パンフレット)、②音声資料(DVD)、③映像資料(ビデオ、DVD)、④地図、⑤Web資料

2. ニューヨークでの現地調査

ハーレムにユダヤ人たちが住んでいたという痕跡は、ハーレムに建築されたユダヤ教のシナゴークがそれを物語っている。ところが、ユダヤ人たちが他地区に移動したことで、そのシナゴークはユダヤ人所有から、現在では黒人のキリスト教会所有の会堂となっている。

その幾つかの建物を訪れ、写真におさめてきた(2005年2月下旬～3月初旬)。

3. 論文執筆

(得られた成果等)

紀要に論文を発表する予定である。

今後、幾つかの都市を選んで、都市文化について研究し、将来的にはこのニューヨークを含めて、1冊の本にまとめた。